



山田 梢さん

兵庫県明石市
西明石ホテル

前月4月25日号をこ

担当された福岡県の小林さんからバトンを受け取りました兵庫県明石市にある西明石ホテルの山田梢です。

日本標準時となる東

コロナ後は、明石の時

経135度子午線が通る明石はまさに「時のまち」。市内には子午線を示す標識やさまざまな

まな日時計がみられ、整備された都心回遊路「時の道」など、まちを歩けば、時のロマンを感じられるスポットがいっぱい。

世界最長の吊り橋「明石海峡大橋」が一

明石鯛・明石タコなどの新鮮な魚介類は、全国的にも有名です。およそ400年の歴史をもつ「魚の棚商店街」には、明石名物「明石焼」の店をはじめ、獲れたての海産物を取り

す。何度でも食べたくなる明石ならではの絶品料理として、地元の人のみならず多くの観光客がその味を求め明石へ訪れます。「明石焼」は、地元では「玉子焼」とも呼ばれ大阪のタコ焼きのルーツだといわれています。

100名城」に選ばれており、現存する坤櫓（ひつじさるやぐら）・異櫓（たつみやぐら）は国の重要文化財に指定されています。コロナが落ち着きましたらぜひ明石に足を運びいただき、時・海峽・歴史・文化・自然を感じ、食が楽しめる「明石のまち」を心行くまで堪能いただきたいと思えます。まだまだ落ち着きませんが、前向きに頑張りてまいりましょう。

望める大蔵海岸など風光明媚な「海峽のまち」として産業、文化など様々な分野に海の恵みを受けています。明石市は「食のまち」としても古くから栄えてきました。特に、瀬戸内海で獲れる

扱う魚屋など多くの店が軒を連ねています。名物「明石焼」は玉子とダシ汁をたっぷり使います。ふっくらと柔らかく焼きあがった衣とこりっとしたタコの歯ごたえが特徴で、ダシに浸して食べま

気候が温暖で、四季折々の自然を楽しむことができます。日本「さくら名所100選の地」にも選ばれている明石公園は毎年、春になると約1千本もの桜が見事に咲き誇り、公園内の明石城は「日本

次月は福島県・小井戸さんにおつなぎいたします。



をもつてJKK

全旅連・女性経営者の会

Vol.140
リレーコラム